

世界の「AIOIYAMA」プロジェクト検討会議（第4回）

日 時：平成27年12月10日

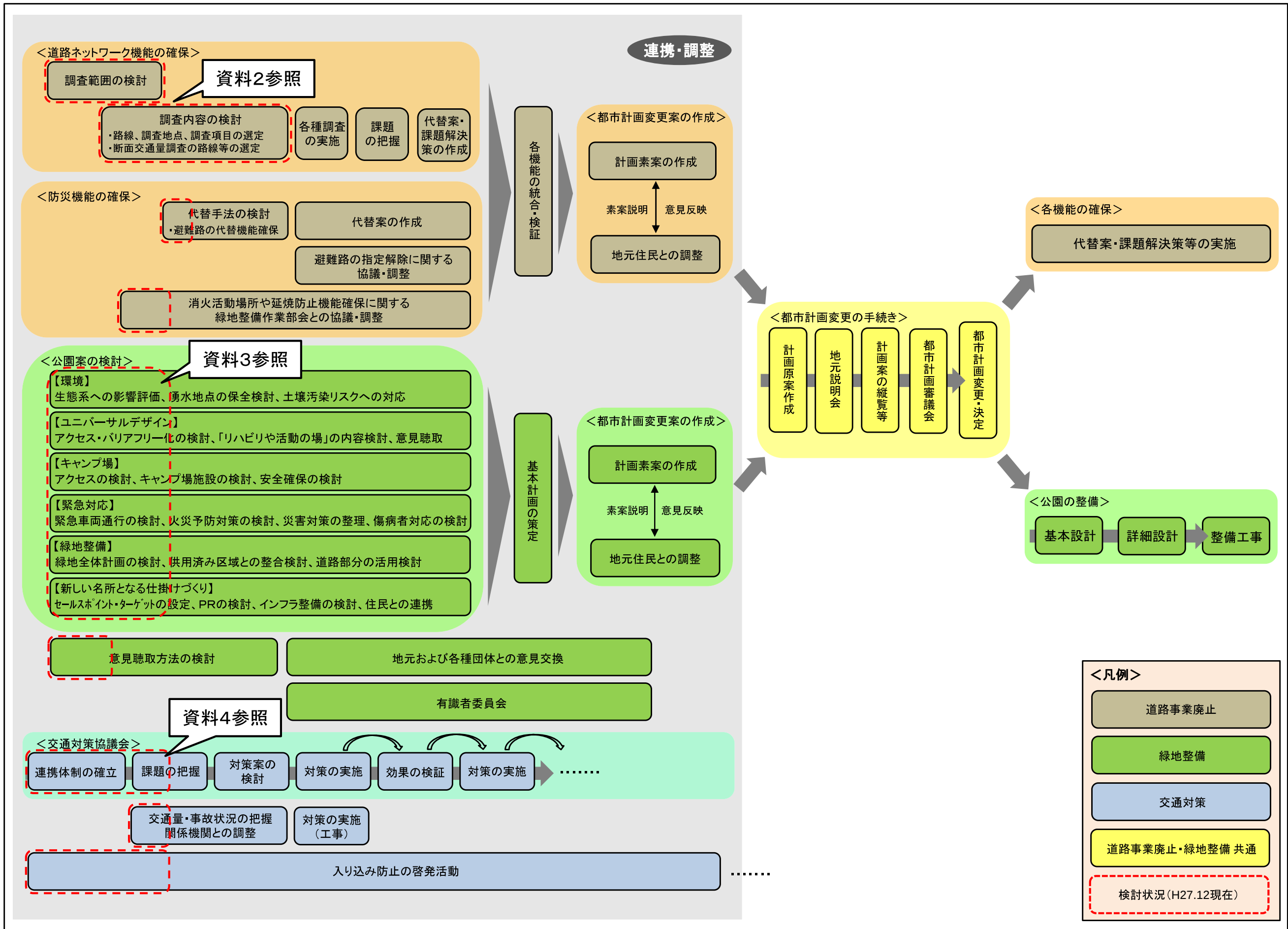
場 所：本庁舎2階 第1会議室

< 議 題 >

- 1 各作業部会の検討状況について
 - 2 来年度予算について
 - 3 その他
 - ・会議記録の確認について
 - ・次回の検討会議について
- 【資料1】
- 【資料2、3、4】

各作業部会の検討状況（平成27年12月現在）

資料1



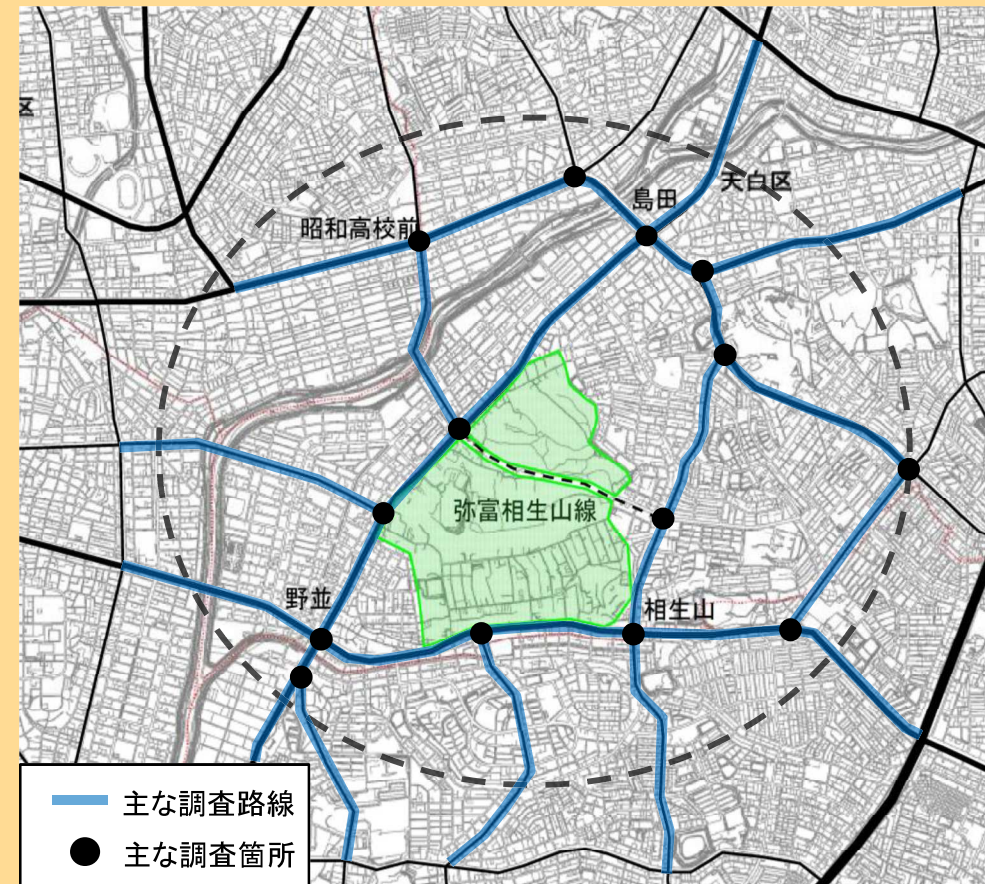
道路ネットワーク機能の確保

調査範囲の検討

- 影響があると思われる範囲を調査範囲に設定

調査内容等の検討

- 交通課題の把握に必要な調査路線、調査箇所、調査項目を選定
- 〔調査項目〕
- ・交差点交通調査
 - ・渋滞状況調査
 - ・幹線道路構造調査
 - ・平均速度調査



<凡例>

検討状況

実施する場合に、経費が必要と想定される項目

各種調査の実施

集計、分析して課題の把握

代替案・課題解決策の作成

各機能の統合・検証

防災機能の確保

防災機能の確認

- 避難路や、消火活動場所、延焼防止などの機能を確認

代替手法の検討

代替案の作成

機能確保に関する緑地整備作業部会との調整

<公園案の検討>

前提条件の整理

- 相生山緑地の位置、敷地形状
- 行政目標の中の位置付け
- 相生山緑地周辺の歴史的土地利用
- 相生山緑地内にある遺跡、文化財等
- 道路部分の活用
- 相生山緑地の自然環境
（地形・地質、植物、動物）
- 相生山緑地を取り巻く環境
（人口、公園緑地の配置、交通網、土地利用）
- 用途地域等の都市計画条件

事例調査

- 自然環境を保全・活用した公園
- 障がい者のリハビリや活動の場
- キャンプ場
- 建設済みの道路部分の活用に参考となる事例

基本計画素案

- 基本方針
- 配置計画
- 動線計画
- 施設計画

【環境】

【ユニバーサルデザイン】

【キャンプ場】

【緊急対応】

【緑地整備（道路部分の活用等）】

【新しい名所となる仕掛けづくり】

**基本計画の
策定**

<凡例>

検討状況

実施する場合に、経費が
必要と想定される項目

意見聴取方法の検討

地元および各種団体からの意見聴取

有識者委員会

対策ステップ

ステップ1 地元との連携体制をつくる

- 連携の体制（協議会等）について検討します
- 協議会員以外の地元の方の意見を反映する方法を検討します

ステップ2 課題を知る

- 地区の道路で、問題や不安に感じていることや場所について意見を出し合います
- これまでの調査結果と併せて、課題を具体的に整理し、共有化します

ステップ3 対策案を考える

- 地区全体での目標を設定します
- 対策を行う場所と手法を検討します
- 必要な手順を整理し、対策を決定します

先行して実施する対策案

- 対策検討範囲の明確化
- 交差点の明確化

ステップ4 対策を実施する

- 対策の案内方法を検討します
- 地区の内外へ向けて案内を行います
- 対策を実施します



（未解決の場合）
再検討

ステップ5 対策の効果を検証する

- 目標に対する達成度を評価します
- 地区の方々が効果を実感できたか調査します

<凡例>

検討状況

実施する場合に、経費が必要と想定される項目

山根学区交通対策協議会 構成員

地元：

区政協力委員
連絡協議会役員
各種団体役員

行政：

市民経済局
緑政土木局
天白区役所

山根学区交通対策協議会 対策検討範囲

